

令和7年度畜産 GAP 研修会 開催要領

宮城県農政部畜産課

1 目 的

「農業生産工程管理（GAP）」には、第三者により認証されることを目的とした“とる GAP”と、農業者が自主的に GAP の実践に取り組む“する GAP”がある。

“する GAP”は、認証取得に関わらず、より良い農場となることを目指した取り組みで、従業員の意識改善や、無駄の削減など経営改善に有効である。

本研修会では、“する GAP”に着目し、より良い農場の実現にあたっての課題やその対策、生産管理システムの活用等について理解を深めるものとする。

2 主 催

宮城県農政部畜産課

3 日 時

令和7年7月9日（水） 午後 1 時から午後2時15分まで

4 会 場

ホテル白萩「2階 錦B 大会議室」
（仙台市青葉区錦町2丁目2-19）

5 内 容

（1）講演：「“管理の見える化”の導入時の課題と対策」

（13:10～13:50）

講師：一般財団法人日本 GAP 協会 石井 豊希 氏

（2）講演：「畜産現場の管理力を高める生産管理システム活用術」

（13:50～14:10）

講師：株式会社ポータス 横濱 拓哉 氏

6 参集範囲

畜産経営者

農協・飼料会社等関係団体

県関係機関